



認定NPO法人 びわこ豊穰の郷 第21回（2024年度）通常総会



2024年5月11日（土）午前10時～12時
守山市民交流センター（さんさん守山）

第 21 回(2024 年度)

認定 NPO 法人 びわこ豊穰の郷 通常総会 式次第

日 時 2024 年 5 月 11 日(土)

午前 10 時から 12 時

場所 守山市民交流センター

(さんさん守山/市役所前)

1. 開会宣言
2. 理事長あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 議長選出
5. 資格審査委員、議事運営委員、書記、議事録署名人任命
6. 議事審議
 - 第 1 号議案 2023 年度事業報告並びに決算報告
 - 第 2 号議案 2024 年度事業計画（案）並びに活動予算（案）
 - 第 3 号議案 2024 年度理事・監事選任(案)承認の件
7. 議長降壇
8. 閉会あいさつ
9. 基調講演

基調講演

講師 地域環境社会学研究会 代表 野田 浩資 氏（京都府立大学教授）

〃 山添 史郎 氏

内容 まもなく設立 30 年目の節目を迎えるびわこ豊穰の郷、当法人会員の意識はどう変わったか。2023 年度実施の会員アンケートの内容説明と 2015 年に実施した調査結果の比較分析など興味深いお話を伺います。

1号議案 2023 年度事業報告

2023 年度を振り返って

アフターコロナと言われる中、引き続き感染予防に注意を払いながら、予定した事業は全て行うことができました。5 年ごとの認定 NPO 法人の「認定」取得継続も決まり、水環境保全活動に加え、経営面にも力を注ぎ、基盤強化に取り組みました。

2023 年度は二つの大きな変化が当法人の支えとなりました。ひとつは、ふるさと納税からの寄付により活動が充実できたこと、もう一つは「目田レンジャー」の活躍です。ホテル自生のために環境改善や啓発活動など、大人も巻き込みながら一人一人が環境リーダーとして活動しました。おかげでメンバー加入希望者も増えています。この効果は子どもだけでなく、子育て世代の保護者とのつながりも生まれ、設立以来減少していた20代から50代の会員数が初めて増加しました。また、その中からスタッフとして事業に参加してくださる若い人材も生まれました。

今後は、この動きが継続したものになるよう、しっかりとした組織作りが重要になります。

事業実施の方針

(1) 水環境保全活動の取り組み	
諸活動の継続と新たな取り組み	2023 年度は野洲川改修を中心に、中洲学区の様子を中心に、ヒアリングの実施。 また、川づくりフォーラムのテーマとして、かつての様子を語り合うワークショップを行った。これらの結果をまとめた資料作製を予定している。
地域との協働の推進	地域の水路清掃と調査による自治会との連携強化 守山学区在住会員に呼びかけ、吉川川(カナリア保育園横)河川清掃を実施 勝部の松明組と協力し、火祭り用の菜の花栽培を行なっている。
(2) 持続可能なNPOを目指す基盤強化の取り組み	
基盤強化プロジェクト	資金調達と人材確保のための活動。 ふるさと納税認定団体登録や、ホテルの明滅活動に配慮し、明るさを調整したランタン開発とワークショップ開催ならびに販売
(3) 会議の開催	
事業名	概要
第 20 回(2023 年度)通常総会	日 時 2023 年5月 14 日(日)午後2時から午後3時 場 所 びわこ豊穰の郷事務所および ZOOM によるオンライン 議事審議 第1号議案 2022 年度事業報告並びに決算報告承認 第2号議案 2023 年度事業計画(案)並びに活動予算承認
運営委員会	事業報告ならびに会計報告と、事務局会議から提案あった議事内容について協議を行う。(6/15 10/30 3/4)
事務局会議	毎月 1 回 経営・運営に関する事項を協議。(8 月は除く)
環境保全学習事業部会 環境情報発信事業部会	毎月各事業の企画、計画、準備、反省など

(4) 全体活動	
事業名	概要
2023(第20回) もりやまほたるパーク&ウォーク	● 期間:5月21日(日)～5月28日(日) 新型コロナウイルス感染症拡大に配慮して2023年も、見学コースをほたるの森資料館ほたる河川、三津川、目田川のみとした。 ● ほたるエコバスに代えて、ほたるシャトルタクシーの運行を行った(大人100円/1乗車※小学生以下無料) ● 次年度ポスターに使用する、ポスターイラストコンテストを開催(応募数37点) (募集期間:6月1日～8月31日 各賞発表:12月1日号市広報など) エコパーク、市立図書館、ほたるの森資料館で、作品の巡回展示を行なった。 (対象:市内小中学校児童、生徒)
ほたるサポーター事業	ほたるサポーター(寄付者、賛助会員)からの支援で以下の活動を行なっている ● もぴかプロジェクト 資料館ほたる河川(Aゾーン)のホタル自生を目指す活動 ● 目田レンジャーサポート(小さな自然再生)

1. 事業の実施報告に関する事項

2023年4月1日～2024年3月31日

(1) 特定非営利活動に係る事業

(1) ホタルの調査、飼育及び研究事業	
① 守山市ほたるの森資料館指定管理運営	● ほたる講座(参加者5名)(8月～2月毎月第1土曜日および3月上陸調査) ● 情報誌「ほたるの森から」を発行(6月、11月、2月) ● 守山市民によるほたるマップ2023作成 ● ゲンジボタル自生の研究 ● 上陸調査、飛翔調査および採卵 ● 孵化幼虫確保および幼虫飼育 ● 2年幼虫の飼育 ● カワニナ稚貝飼育の研究 ● カワニナ稚貝の収集 ● 幼虫提供の実施(自治会、幼稚園) ● 新規展示物の作成展示
② 各種講座および研究	● 全国ホタル研究大会参加(7/14～7/16)北海道日高市) ● 全国ホタル研究大会本市で開催に向けて検討(2028年開催予定) ● 職場体験受入(守山中学校、守山北中学校) ● 来館者40万人達成記念式典(9/19) ● お出かけ市長室オブザーバー参加(9/21) ● マスコミ対応(NHK 大津放送局、関西テレビ、守山有線放送) ● もぴかプロジェクトの実施(カワニナの飼育実験)
(2) 環境保全活動の情報交換、発信事業	
① 情報発信	● 魅力的で発信力のあるホームページづくり Facebook や Instagram、X(Twitter)と LINE 公式アカウントを利用した発信に力を入れている (フォロワー数 Instagram 358→827、X(Titter) 71→1,491、Facebook 390→418) ● 豊穰の郷だより 99号、100号、101号を発行

- 学区民のつどい等情報提供

目田レンジャー作成の壁新聞の展示を通して、目田レンジャーから市民に向けた、生物多様性やごみ減量の呼びかけなど壁新聞とクイズで広報活動を行った。

実施日	イベント名
10月15日	守山学区
10月22日	淡海の川づくりフォーラム
10月29日	地球市民の森のつどい 守山ノルディックロゲイニング
11月18日、19日	守山市民活動フェスタ
11月19日	下之郷遺跡まつり
2024年3月3日	もりやまエコフェスタ



もりやまエコフェスタ

② 地域情報ネットワーク

- 川づくりフォーラム

2024年2月11日(日・祝) 参加者 20名

「守山 くらしのなかの水辺」-おしえてあなたの水の物語-

話題提供 柏尾珠紀(滋賀大学研究推進機構研究員)

地域の皆さんにかつての水辺の様子を語り合っていたくためのワークショップ。ここでの話を元に各地域へヒアリングを行い、マップ作製することが目的としている。

今年度は中洲学区で野洲川改修にまつわるお話を中心に伺うことができた。



話題提供の様子

③ 情報提供・共有

- 守山の水辺百選

9月9日(土) 参加者 14名 -映える水辺百選めぐり-

講師:秋山道雄 県立大学名誉教授

市民が選定した水辺百選の中で特に「訪ねてみたい」と問い合わせが多くあった地点を訪れた。

訪れた4つの水辺(吉身川、守山川、山賀川、天神川)はいずれも農業用水路として利用されているもので、田園都市守山の特徴をよく示していた。

参加者が若い時を振り返って往時の水を取りまく環境と現在の違いについて、それぞれの体験を楽しそうに語っておられた。



石臼の塀が印象的な山賀川の水辺

(3) 琵琶湖赤野井湾流域の水質、シジミなどの生態系の調査、環境保全実践学習事業

① 環境保全活動

- 目田川モデル河川づくり

(前期参加者延べ156名)昨年度は年間176名

毎月第3土曜日9:00~11:00

(雨天時は翌日曜日に延期)

小学生とその保護者で昨年結成された目田レンジャーのおかげで親子での参加者がたいへん増えている。

ごみ拾いや鎌を使つての草刈などの活躍が目覚ましい。

その一方で、刈払機を使用しての安全確保が重要となっている。

- 地域河川クリーン大作戦

日時 11月5日(日) 9:00~11:00 参加者 9名

内容 守山学区在住会員に呼びかけ、吉川川(カナリア保育園横)河川清掃を行った。

今年は、立命館高校の生徒が夏休みの課題学習として本活動に企画から参加。

回収したプラごみ、ペットボトル、空き缶などの数を数えるなど、ごみ調べにも協力した。



歌いながら楽しく作業

- 赤野井湾・小津袋クリーン大作戦
3月2日(土) 参加者約 70 名
本年度は強風で船が出せなかったため、赤野井湾岸のごみ拾いのみとなった。
たいへん寒い中、森中市長はじめ滋賀銀行、小津学区、玉津学区、行政など多くの参加者とともにぎやかに活動ができた。
約一時間ほどの作業だったが、回収した量の多さに、参加者から驚きの声があがっていた。(ごみ総量 150kg)



企業からの参加も多かった

② 環境学習活動

- 赤野井湾探検会
7月23日(日) 参加者子ども 22 名 保護者 13 名
赤野井湾で漁業体験や釣り、ブラックバス解剖(外来魚の食性調査)、湖魚料理の弁当など、赤野井湾で五感を使い学び、体験するプログラムとなった。

アンケートより

船に乗った時、漁師さんから魚やごみのお話しなどいろいろお話しできて楽しかった。

- 生きもの観察教室
8/11(金・祝), 12(土)、13(日)
参加者 子ども 10 名、保護者 4 名
3 日間のプログラムで、前半の 2 日間は高島市くつきの森研修施設で合宿、最終日は目田川にもどり、山間を流れる麻生川との比較を行った。
子どもたちにとって集団行動のルールを学び、守山市内では見られない生きものとの出会いや観察など、実りの多い学習会になった。
初めての合宿で、運営面では課題も見つかったが、おおむね成功におわった。
終了後スタッフアンケートを取り、課題の抽出とそれを資料とした反省会を行い、来年度に向けた申し送り書を作成した。

アンケートより

- ・子どもだけの参加に心配したが、来年も是非参加させたい。
- ・夏休みの思い出の中で一番楽しかった。



麻生川で川流れ

- 水辺の楽校
夏編 8月27日(日)
参加者 子ども 34 名 保護者 26 名
活動内容
・ごみ拾い ・釣り ・目田川アクアリウムを作ろう
・ライフジャケットで川流れ
活動終了後、スイカを用意した。
熱中症に配慮し、こまめに水分補給休憩を取った。

アンケートより

- ・川遊びを子供に経験させたかったのですが、なかなか安全など不安があり出来てませんでした。学生さんもご協力頂き、子供たちとても楽しい時間になったようです。
- ・小学生のお子さんが、魚の詳しい説明を図鑑を片手に説明くださる姿が、子供に良い影響になり、貴重でした。
- ・魚を網で捕まえるコツも教えて頂き、魚捕りにはまった様子です。



拾ったごみの調査

春編 3月10日(日)

参加者 子ども 24 保護者 17

活動内容

・ゲンジボタル幼虫放流 ・ごみ拾い ・アルミ缶で飯ごうすいさん ・クラフトづくりを行ったほか、びわ湖放送が守山ほたるパーク&ウォーク PR の関連行事として、幼虫放流を撮影、目田レンジャーがリポーターとして撮影に臨んだ。



アルミ缶で飯ごう炊さん



ゲンジボタル幼虫放流



ウッドオーナメントづくり

● 目田レンジャー

日時	活動内容
7月8日	木津川川ガキ団訪問交流
8月1日	目田ラボ会議参加
8月5日	まるっとセミナーで活動発表
8月16日	目田ラボ会議参加
8月20日	水辺の交流会 in 大阪参加
8月27日	水辺の楽校 スタッフ参加
9月30日～10日	須原合宿
10月3日	松明組と菜の花植え
10月9日	すまいるあくしょんフェスタ参加
10月22日	淡海の川づくりフォーラム参加 壁新聞で準グランプリ受賞
11月11日	須原交流会(木津川川ガキ団)
11月17日	壁新聞完成
11月19日	下之郷遺跡まつり豊穰ブース担当
12月12日	淡海こどもエコクラブ壁新聞コンクール参加 大賞受賞
12月13日	市長に受賞報告
2月18日	ホテルを守ろうプロジェクト助成金申請プレゼン
3月3日	もりやまエコフェスタオープニング出演
3月10日	水辺の楽校スタッフ参加、BBC 取材対応
3月16日	守山ほたるパーク&ウォーク PR 用撮影(もりやまニュース)
3月24日	こどもエコクラブ全国フェスティバス参加



淡海こどもエコクラブ壁新聞コンクールプレゼンテーション

③ 研究・調査活動

- 河川水質調査 70 地点
河川の実情把握と現状共有のための資料作成。
5月、8月、11月、2月と代掻き時及び全国一斉調査

- 水辺の探検会
開催日：11月26日（土）
参加者：8名
講師：上西 実（龍谷大学非常勤講師）
調査地点：吉川川（守山小学校横：定点）
目田川（図書館前：定点）
守山川（市民運動公園第2駐車場横）
環境学習の場を提供し、同時に河川にすむ生物を調査することで河川の現状を把握する。



水辺の探検会（水生生物調査）

- 目田川生きもの図鑑目田川マップ編（印刷：1000部）
目田川の現在の植物や水生生物の分布状況や川の様子などを残しておくことを目的に作成。
QRコードを読み取ると、ドローン撮影した上空動画を見られる工夫をしている。
ほか、希望者に提供
- ホタル飛翔調査
期間：5月8日（月）～6月8日（木）に73地点を約25名と5自治会1企業のボランティアの協力で調査を行った。
ほたるマップ2023は、市委託の1000部、P&Wの配布分として1000部を追加発行
- もびかプロジェクト
資料館ほたる河川Aゾーン（市民運動公園内湖南幹線沿い河川）でホタル自生を目的とした実験的河川整備の実施。
目田レンジャー合同参加
- 小さな自然再生
目田レンジャーを中心に目田川のゲンジボタル自生のための活動を行った。
- 研修受入 出前講習会の実施（受入6団体）

実施日	実施団体	内容
6月1日 ～1月31日	SOMPO 環境財団	インターンシップ受入
7月11日	小津こども園	川あそび
8月1日 ～9月15日	・コンソーシアム京都 ・ドット・ジェイピー	インターンシップ受入
8月6日	近畿ろうきん	親子セミナー
9月23日	中池見ねっと	現地視察・交流会
10月6日	吉身幼稚園	川あそび
10月6日	Top ツアーズ	守中校外学習
11月2日	立入小学校	出前授業
2月1日 ～3月30日	ドット・ジェイピー	インターンシップ受入



目田ラボ会議の様子

（4）各号の目的を達成するための事業

環境保全推進事業

野洲川改修を中心に、中洲学区の様子を中心に、ヒアリングの実施。この活動を他の地区でも円滑に行う準備として、川づくりフォーラムのワークショップと位置付けた。

2. その他の事業

① 賃貸事業 会議室の賃貸
② 田んぼづくり・菜の花栽培 ● 2023年度は5俵の収穫があった。 ● 勝部松明組と火祭り用菜花栽培

【その他】

日時	依頼・関連 団体	内容
4月8月2月	目田川大型商業施設開発工事に係る検討会	大型商業施設開発工事に伴う目田川への影響を工事関係者と意見交換と共有
8月～10月	地域環境社会学研究会	びわこ豊穰の郷会員アンケートの実施
11月7日 ～9日	世界湖沼環境委員会	世界湖沼会議参加 パネルディスカッション参加
2月8日	滋賀県教育委員会	しがこども体験活動実践交流会 実践事例紹介
3月3日	守山市環境政策課	もりやまエコフェスタ オープニング出演

対外会議

団体名
湖南流域環境保全協議会
赤野井湾再生プロジェクト
大津・南部地方環境に係る情報協議会
守山市環境学習事業推進委員会
琵琶湖外来水生植物対策協議会
赤野井湾流出水対策推進連絡会フォローアップ会議
全国水環境マップ実行委員会
守山市環境審議会
もりやま市民共同発電所推進協議会
おたがいさんネットワーク
守山市民参加と協働のまちづくり推進委員会
淡海環境財保全財団評議員
守山市文化財保存活用地域計画協議会

2023年度 活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人びわこ豊穡の郷
(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	477,000		477,000
賛助会員受取会費	216,000		216,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	491,674		491,674
3 受取助成金等			
受取民間助成金	184,320		184,320
ふるさと納税	1,237,601		1,237,601
受取補助金	0		0
4 事業収益			
①ホテル調査、飼育及び研究事業収益	84,094		84,094
②環境情報発信事業収益	109,093		109,093
③環境保全学習事業収益	629,161		629,161
5 受託収益			0
守山市ほたるの森資料館指定管理	13,272,730		13,272,730
守山市環境保全活動	2,416,000		2,416,000
6 その他収益			
雑収益	696,886		696,886
7 賃貸事業収益		225,100	225,100
経常収益計 (A)	19,814,559	225,100	20,039,659
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	8,903,160	66,805	8,969,965
通勤手当	188,758	1,227	189,985
法定福利費	512,336	1,801	514,137
福利厚生費	57,220	182	57,402
人件費計	9,661,474	70,015	9,731,489
(2)その他経費			
会議費	25,942	405	26,347
旅費交通費	391,350	381	391,731
通信運搬費	336,390	4,534	340,924
消耗品費	637,458	1,563	639,021
事務用品費	77,997	1,377	79,374
修繕費	93,935	111,046	204,981
新聞図書費	30,879	803	31,682
研修費	34,164	0	34,164
印刷製本費	178,991	1,761	180,752
燃料費	8,863	0	8,863
水道光熱費	842,633	3,136	845,769
支払地代家賃	467,853	17,680	485,533
リース料	140,453	5,333	145,786
保険料	178,955	1,286	180,241
諸会費	19,445	137	19,582
諸謝金	359,619	549	360,168
支払手数料	5,306	164	5,470
委託費	3,517,385	0	3,517,385
租税公課	6,272	20	6,292
雑費	277,875	1,334	279,209
その他経費計	7,631,765	151,509	7,783,274
事業費計	17,293,239	221,524	17,514,763

(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合 計
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当	1,536,515		1,536,515
通勤手当	28,229		28,229
法定福利費	41,412		41,412
福利厚生費	4,182		4,182
人件費計	1,610,338		1,610,338
(2)その他経費			
会議費	9,304		9,304
旅費交通費	8,763		8,763
通信運搬費	104,289		104,289
消耗品費	35,938		35,938
事務用品費	31,681		31,681
修繕費	0		0
新聞図書費	18,470		18,470
印刷製本費	40,508		40,508
燃料代	0		0
水道光熱費	72,121		72,121
支払地代家賃	406,633		406,633
リース料	122,654		122,654
保険料	29,569		29,569
諸会費	3,142		3,142
諸謝金	12,629		12,629
支払手数料	3,765		3,765
委託費	0		0
租税公課	470		470
雑費	30,679		30,679
その他経費計	930,615		930,615
管理費計	2,540,953		2,540,953
経常費用計 (B)	19,834,192	221,524	20,055,716
当期経常増減額 (A - B)	△ 19,633	3,576	△ 16,057
経理区分振替額 (C)	3,576	△ 3,576	0
①税引前当期正味財産増減額 (A - B + C)	△ 16,057	0	△ 16,057
②法人税等			72,200
当期正味財産増減額			△ 88,257
③前期繰越正味財産額			2,217,442
次期繰越正味財産額 (①-②+③)			2,129,185

2023年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業					その他の事業	管理部門	合 計
	①ホテル調査、飼育及び研究事業収益	②環境情報発信事業収益	③環境保全学習事業収益	④守山ほたるサポーター事業	事業部門計	⑤賃貸事業収益		
I 経常収益								
1 受取会費				216,000	216,000		477,000	693,000
2 受取寄附金				491,674	491,674			491,674
3 受取助成金等			1,421,921		1,421,921			1,421,921
4 事業収益	84,094	109,093	629,161		822,348			822,348
5 受託収益	13,272,730	724,800	1,328,800		15,326,330		362,400	15,688,730
6 その他収益						225,100	696,886	921,986
経常収益計	13,356,824	833,893	3,379,882	707,674	18,278,273	225,100	1,536,286	20,039,659
II 経常費用								
(1)人件費								
給料手当	7,600,462	734,855	567,843	0	8,903,160	66,805	1,536,515	10,506,480
通勤手当	164,824	13,501	10,433	0	188,758	1,227	28,229	218,214
法定福利費	477,226	19,806	15,304	0	512,336	1,801	41,412	555,549
福利厚生費	53,675	2,000	1,545	0	57,220	182	4,182	61,584
人件費計	8,296,187	770,162	595,125	0	9,661,474	70,015	1,610,338	11,341,827
(2)その他経費								
会議費	4,299	7,920	9,177	4,546	25,942	405	9,304	35,651
旅費交通費	97,537	62,374	91,794	139,645	391,350	381	8,763	400,494
通信運搬費	165,856	115,750	54,784	0	336,390	4,534	104,289	445,213
消耗品費	291,458	32,344	229,403	84,253	637,458	1,563	35,938	674,959
事務用品費	37,040	28,244	11,708	1,005	77,997	1,377	31,681	111,055
修繕費	91,655	0	2,280	0	93,935	111,046	0	204,981
新聞図書費	15,220	8,833	6,826	0	30,879	803	18,470	50,152
研修費	27,800	0	6,364	0	34,164	0	0	34,164
印刷製本費	48,086	63,319	67,586	0	178,991	1,761	40,508	221,260
燃料費	3,774	0	5,089	0	8,863	0	0	8,863
水道光熱費	781,488	34,492	26,653	0	842,633	3,136	72,121	917,890
支払地代家賃	114,918	194,476	158,459	0	467,853	17,680	406,633	892,166
リース料	34,663	58,661	45,329	1,800	140,453	5,333	122,654	268,440
保険料	121,186	16,142	41,627	0	178,955	1,286	29,569	209,810
諸会費	16,782	1,502	1,161	0	19,445	137	3,142	22,724
諸謝金	59,485	27,005	273,129	0	359,619	549	12,629	372,797
支払手数料	1,514	2,001	1,791	0	5,306	164	3,765	9,235
租税公課	133	225	5,914	0	6,272	20	470	6,762
雑費	39,671	70,716	159,197	8,291	277,875	1,334	30,679	309,888
委託費	2,737,595	309,328	470,462	0	3,517,385	0	0	3,517,385
その他経費計	4,690,160	1,033,332	1,668,733	239,540	7,631,765	151,509	930,615	8,713,889
経常費用計	12,986,347	1,803,494	2,263,858	239,540	17,293,239	221,524	2,540,953	20,055,716
法人税等								72,200
当期経常増減額	370,477	-969,601	1,116,024	468,134	985,034	3,576	-1,004,667	-88,257

3. 使途等が制約された寄付等の内訳は、ありません。

4. 定期預、1,000,000円は、事務所修繕引当費用です。

特定非営利活動法人 びわこ豊穰の郷

2023年度 貸借対照表
(2024年3月31日現在)

(単位：円)

(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金	126,636	前受金	2,000
普通預金	1,304,988	預り金	129,286
定期預金	1,000,017		
未収金	1,570,944	未払費用	1,257,023
前払金	75,330	未払法人税等	72,200
		未払消費税	488,221
流動資産合計	4,077,915	流動負債合計	1,948,730
固定資産	0	固定負債	0
固定資産合計	0	固定負債合計	0
		負債合計	1,948,730
		正味財産の部	
		正味財産期首残高	2,217,442
		当期正味財産増減額	-88,257
		正味財産合計	2,129,185
資産合計	4,077,915	負債及び正味財産合計	4,077,915

2023年度 財産目録
(2024年3月31日現在)

(単位：円)

(資産の部)		
流動資産		
現金	126,636	126,636
普通預金	1,304,988	1,304,988
--滋賀銀行	1,160,525	
--ろうきん	131,900	
--郵便振替口座	11,852	
--ゆうちょ通常預金	711	
定期預金	1,000,017	1,000,017
--滋賀銀行	1,000,017	
未収金	1,570,944	1,570,944
前払金	75,330	75,330
流動資産合計		4,077,915
固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		4,077,915
(負債の部)		
流動負債		
前受金	2,000	2,000
預り金	129,286	129,286
--源泉所得税	24,768	
--その他	104,518	
未払費用	1,257,023	1,257,023
未払法人税等	72,200	72,200
未払消費税	488,221	488,221
流動負債合計		1,948,730
固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		1,948,730
正味財産合計		2,129,185

*当期の消費税額は、871,921円です。

監 査 報 告 書

2023年度特定非営利活動法人びわこ豊穰の郷について、帳簿等関係書類を監査しましたところ、適正に処理されたと認められましたので、報告します。

2024年4月19日

特定非営利活動法人びわこ豊穰の郷

監事

芝本伊三男 

監事

佐藤育子 

2号議案 2024年度事業計画(案)並びに活動予算(案)

はじめに

1996年設立以来「ゲンジボタルが乱舞する故郷の再現」「琵琶湖とシジミに親しむ湖辺の再現」を揚げ、水環境の様々な活動に取り組んでまいりました。28年目を迎え社会の変化にも柔軟に対応し努めてまいりました。中期目標である「地域との連携・仲間づくり・次世代育成・ネットワーク化」を重点に、次世代の目田レンジャーの活躍、地域と共にほたるの自生に向けた取り組み、若い世代の活動の場の創出、生涯現役の環境活動、他団体との交流の促進、そして課題となっている企業との連携等々。これまでの活動を活かしつつ、新たな問題にも取り組み、世代を超えて楽しく活動を進めたいと思います。そして持続可能なNPOを目指し、人材の発掘や基盤強化に取り組めます。

事業実施の方針

(1) 水環境保全活動の取り組み	
① 諸活動の継続と新たな展開	地域へのヒアリングや現地調査など、まとめたものを発行するため、2022年、2023年と行った地域の水辺にまつわるかつての暮らしの調査を引き続き行う。
② 地域との協働の推進	地域の水路清掃と調査による自治会との連携強化 「勝部の火祭り」松明用菜の花栽培
(2) 持続可能なNPOを目指す基盤強化の取り組み	
基盤強化プロジェクト	基盤強化推進のために①人材育成と確保 ②持続可能な運営のための多様な主体からの資金調達
(3) 会議の開催	
事業名	概要
第21回(2024年度)通常総会	日 時 2024年5月11日(土)10時から12時 場 所 守山市民交流センター「さんさん守山」 議事審議 第1号議案 2023年度事業報告並びに決算報告承認 第2号議案 2024年度事業計画(案)並びに活動予算(案)承認 第3号議案 2024年度理事、監事選任(案)承認
運営委員会	年4回を目途に開会。事業報告ならびに会計報告と、事務局会議から提案あった議事内容について協議を行う。
事務局会議	毎月第1金曜 経営・運営に関する事項を協議。
環境保全学習事業部会 環境情報発信事業部会	毎月各事業の企画、計画、準備、反省など

(4) 全体活動	
事業名	概要
2024(第21回) 守山ほたるパーク&ウォーク	5月19日(日)～5月26日(日)の期間に開催 散策路は、今年度も三津川、目田川、ほたるの森資料館ほたる河川とする。 観賞者の交通手段として、守山駅から市民運動公園区間のほたるシャトルタクシー運行を行なう。※おとな一人 100円/1回(小学生以下無料)環境協力金として降車時に募金箱にいれてもらう形式 環境協力金は実行委員会団体対象のホテルに係る活動支援助成金とする。
ほたるサポーター事業	ほたるサポーター(寄付者、賛助会員)からの支援で行う事業 ● もびかプロジェクト 資料館ほたる河川Aゾーン(市民運動公園内湖南幹線沿い河川)でホテル自生を目的とした実験的河川整備の実施 ● 水環境保全を視野に入れた次世代育成、環境リーダー育成活動 目田レンジャー(小さな自然再生) 目田川のゲンジボタル自生を目的に小学生とその保護者などで構成されたチームで河川整備、実験や観察会を行う。メンバー募集中! ● ホテルにやさしいランタンづくりワークショップと販売 ホテルの発光を妨げないランタン「まもびかランタン」を開発、ホテルの生態の学習とランタンづくりを組み合わせたワークショップを行う。また守山ほたるパーク&ウォークでホテル観賞用として販売も行う。
その他	● 目田川周辺の開発に伴う企業、行政との協議および情報共有

2. 事業の実施に関する事項

2024年4月1日 ～ 2025年3月31日

(1) 特定非営利活動に係る事業

(1) ホテルの調査、飼育及び研究事業
① 守山市ほたるの森資料館指定管理運営 ● 年3回情報誌「ほたるの森から」を発行 ● ほたる河川の維持管理とゲンジボタル自生に関する研究 ● 館内外施設の維持管理、幼虫とカワニナ飼育の研究 ● 新型コロナウイルス感染症防止対策をとった来館者対応の実施 ● 新規職員の確保とその育成

② 各種講座および研究

- ほたる講座 全8回の実施(参加者10名まで)

	日時	内容
第1回	7月6日(土) 13:30～15:00	はじめに ゲンジボタルの一生 卵と孵化幼虫 ほたる河川巡回
第2回	8月3日(土) 13:30～15:00	守山のゲンジボタルなど
第3回	9月14日(土) 13:30～15:00	幼虫飼育の方法① 幼虫～採卵～幼虫
第4回	10月5日(土) 13:30～15:00	幼虫飼育の方法② トレイ飼育と水槽飼育
第5回	11月5日(土) 13:30～15:00	幼虫飼育の方法③ 孵化幼虫と成虫飼育
第6回	12月14日(土) 13:30～15:00	カワニナの飼育と増殖
第7回	2月15日(土) 13:30～15:00	終齢幼虫の放流
第8回	3月下旬からの雨天の夜 19:30～	幼虫の上陸を調査する

- 環境学習会の実施(2回以上)
- 出前講座 (各小中学校、養護学校、レイカディア大学 その他)
- ホタル、カワニナ飼育に関する調査研究
- ホタルの幼虫の提供(自治会・教育機関・その他各種団体)
- 成虫の人工羽化についての研究
- 新規展示物の作成 展示
- 守山ホタル研究室の維持管理と幼虫の飼育

(2) 環境保全活動の情報交換、発信事業

① 情報発信

- 魅力的で発信力のあるホームページづくり
リニューアルしたホームページと、Facebook や Instagram、X などを連携させ、寄附やふるさと納税の呼びかけを行う。活動報告を兼ねて、こまめに様子を発信する。またフォロワーの数を増やし、当法人の理解者や協力者の獲得にもつなげる。
- 豊穰の郷だより 102号～104号の発行
活動報告やコラムなどを盛り込み、バラエティーに富んだ紙面づくりを行う。
- 学区民のつどい等情報提供
水環境保全の大切さや地域の問題点などを指摘し、啓発広報を通じて意識向上に繋げる。

② 地域情報ネットワークづくり

地域で取り組んでいる川づくりの技術や経験、活動の共有化

活動内容

市内の各地域で取り組まれている川づくりを支援し、その情報を収集するとともに共有を進めるため、活動内容や成果をホームページで公開する。更に地域間の交流を深めるために、水環境に関わる団体や学識者の講演会と併せ地域の成果発表会を開催する。

- 川づくりフォーラムの開催 水環境保全、改善活動の発表の場の提供と情報共有を目的として開催
- 川づくりネット 当法人ホームページで各自治会ホームページの紹介。

③ 情報提供・共有

- 守山の水辺百選
水辺に対する愛着、興味などの喚起を目的として、地域の水辺の紹介と解説を行う。
9月7日(土) 開催予定
- 研修受入 出前講習会の実施

(3) 琵琶湖赤野井湾流域の水質、シジミなどの生態系の調査、環境保全実践学習事業

① 環境保全活動

- 目田川モデル河川づくり
毎月第3土曜日9:00～11:00(雨天時は翌日曜日に延期)
近自然工法の理想的な川づくりのモデルとして、ホタルの自生と多様な生物が生息できる環境整備活動の実施。参加者募集中!どなたでもご参加ください。
- 赤野井湾小津袋クリーン大作戦
地域自治会、企業・団体・漁協・学生・行政との協力で、琵琶湖、赤野井湾の清掃活動や特定外来植物を除去
- 地域河川クリーン大作戦
身近な河川で気軽に参加できる活動として地域河川清掃を実施(会員対象)

② 環境学習活動

- 赤野井湾探検会
河川と赤野井湾(琵琶湖)の活動を通して自然のすばらしさを実感し、そこにある営みを理解し知ること
で、外来種や流入するごみの及ぼす影響を考える体験学習会。
対象:小学生以上の児童と保護者 ※小学3年生以上は児童だけの参加も可。
- 水辺の楽校
子どもたちに自然体験の場を提供し、水辺の楽しい活動体験を通して、自然環境や水環境を保全する
意識が育まれることを目的とする。
夏編、春編の2回を予定。
対象:市内外親子(小学3年生以上は児童のみの参加も可)
- 夏休み生きもの観察教室
子どもたちに水辺環境や生き物の専門家から学ぶ機会を提供する。
3日連続講座
対象:市内外小学校3年生以上の児童と保護者
8月3日(日)～5日(月)2泊3日の合宿を予定
会場:森林公園 くつきの森

③ 研究・調査活動

- 河川水質調査
河川の実情把握と現状共有のための資料作成。
- 水辺の探検会-水生生物調査(小学3年生以上の児童・生徒・市民対象)
環境学習の場を提供すると同時に、河川にすむ生物を調査することで河川の現状を把握する。
- 目田川生きもの図鑑づくり
目田川生きもの図鑑シリーズ続編 目田川マップの発行(1000部)
- ホタル環境調査
期 間:5月10日(金)～6月9日(日)
調査地点:パーク&ウォーク散策路及び、守山市ほたる条例第5条の規定に基づき定めた保護区域の
ホタル飛翔調査

- ホタル自生調査
ホタルの自生環境の創出に向け、有識者との協議、現場調査などを行う。また、業務の成果を整理し、報告書を作成する。
- 内湖ビオトープの再生事業
芦刈園内湖(赤野井湾河口)の再生活動。生物多様のあるビオトープを再生する活動の継続

(4) その他前各号の目的を達成するための事業**環境保全推進事業**

- ホタルを守ろうプロジェクト
守山市図書館横目田川で、ホタルをはじめ、多くの生きものが棲める環境づくりを行うほか、チラシやSNSなどを駆使して、賛同者を増やし、一緒に活動する仲間づくりや組織づくりを行う。
(COOP 助成採択済)

※年度途中でも新規事業の開発や新しい活動の試みを企画し運営できる事業枠。
但し、運営委員会の承認が必要。また予算は上限を設定し、これ以上の支出がある場合は、事務局の協力も得ながら企画発案者が資金調達を行う。

(2) その他の事業

- ① 賃貸事業
会議室の賃貸

- ② 田んぼづくり・菜の花栽培
米づくりを通した子どもの環境学習の場を提供
「勝部の火祭り」松明用菜の花栽培

2024年度 活動予算（案）

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人びわこ豊穰の郷
(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	500,000		500,000
賛助会員受取会費	250,000		250,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	400,000		400,000
3 受取助成金等			
受取民間助成金	1,343,000		1,343,000
ふるさと納税	1,900,000		1,900,000
4 事業収益			
①ホテル調査、飼育及び研究事業収益	90,900		90,900
②環境情報発信事業収益	54,500		54,500
③環境保全学習事業収益	567,300		567,300
5 受託収益			
守山市ほたるの森資料館指定管理	13,273,000		13,273,000
守山市環境保全活動	2,540,000		2,540,000
6 その他収益			
雑収益	450,000		450,000
賃貸事業収益		687,000	687,000
経常収益計（A）	21,368,700	687,000	22,055,700
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	10,154,000	76,000	10,230,000
通勤手当	196,000	1,300	197,300
法定福利費	584,100	2,000	586,100
福利厚生費	59,200	200	59,400
人件費計	10,993,300	79,500	11,072,800
(2)その他経費			
会議費	23,200	500	23,700
行事費	3,400	0	
旅費交通費	405,700	400	406,100
通信運搬費	348,800	5,000	353,800
消耗品費	661,000	1,600	662,600
事務用品費	80,700	1,400	82,100
修繕費	97,400	115,100	212,500
新聞図書費	32,000	800	32,800
研修費	35,400	0	35,400
印刷製本費	185,700	1,900	187,600
燃料費	9,200	0	9,200
水道光熱費	873,400	3,300	876,700
支払地代家賃	485,000	18,400	503,400
リース料	145,800	5,500	151,300
保険料	204,200	1,500	205,700
諸会費	20,200	200	20,400
諸謝金	372,900	600	373,500
支払手数料	5,500	200	5,700
委託費	3,647,100	0	3,647,100
租税公課	6,700	100	6,800
雑費	288,100	1,400	289,500
その他経費計	7,931,400	157,900	8,085,900
事業費計	18,924,700	237,400	19,162,100

(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合 計
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当	1,753,000		1,753,000
通勤手当	29,000		29,000
法定福利費	47,200		47,200
福利厚生費	4,400		4,400
人件費計	1,833,600		1,833,600
(2)その他経費			
会議費	9,800		9,800
旅費交通費	0		0
通信運搬費	9,100		9,100
広告宣伝費	108,000		108,000
消耗品費	37,200		37,200
事務用品費	33,000		33,000
修繕費	0		0
新聞図書費	19,200		19,200
研修費	0		0
印刷製本費	42,000		42,000
燃料費	0		0
水道光熱費	75,000		75,000
支払地代家賃	421,700		421,700
リース料	127,200		127,200
保険料	33,800		33,800
諸会費	3,300		3,300
諸謝金	13,100		13,100
支払手数料	3,900		3,900
委託費	0		0
租税公課	500		500
雑費	31,800		31,800
その他経費計	968,600	0	968,600
管理費計	2,802,200	0	2,802,200
経常費用計 (B)	21,726,900	237,400	21,964,300
当期経常増減額 (A - B)	△ 358,200	449,600	91,400
経理区分振替額 (C)	449,600	△ 449,600	0
①税引前当期正味財産増減額 (A - B + C)	91,400	0	91,400
②法人税等			72,200
当期正味財産増減額			19,200
③前期繰越正味財産額			2,129,185
次期繰越正味財産額 (①-②+③)			2,148,385

2024年度 活動予算書（案）の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜経理方式によっています。

（単位：円）

科 目	特定非営利活動に係る事業					その他の事業	管理部門	合 計
	①ホテル調査、飼育及び研究事業	②環境情報発信事業	③環境保全学習事業	④守山ほたるサポーター事業	事業部門計	⑤賃貸事業		
I 経常収益								
1 受取会費				250,000	250,000		500,000	750,000
2 受取寄附金				250,000	250,000		150,000	400,000
3 受取助成金 ・ふるさと納税	1,000,000		2,200,000		3,200,000			3,243,000
4 事業収益	90,900	54,500	567,300		712,700			712,700
5 受託収益	13,373,000	700,000	1,195,000		15,268,000		550,000	15,813,000
6 その他収益						687,000	450,000	1,137,000
経常収益計	14,463,900	754,500	3,962,300	500,000	19,680,700	687,000	1,650,000	22,055,700
II 経常費用								
(1)人件費								
給料手当	8,668,000	838,000	648,000	0	10,154,000	76,000	1,753,000	11,983,000
通勤手当	171,000	14,000	11,000	0	196,000	1,300	29,000	226,300
法定福利費	544,000	22,600	17,500	0	584,100	2,000	47,200	633,300
福利厚生費	55,600	2,000	1,600	0	59,200	200	4,400	63,800
人件費計	9,438,600	876,600	678,100	0	10,993,300	79,500	1,833,600	12,906,400
(2)その他経費								
会議費	4,500	8,000	6,000	4,700	23,200	500	9,800	33,500
行事費	0	0	3,400	0	3,400	0	0	3,400
旅費交通費	101,000	64,700	95,200	144,800	405,700	400	9,100	415,200
通信運搬費	172,000	120,000	56,800	0	348,800	5,000	108,000	461,800
消耗品費	302,200	33,500	237,900	87,400	661,000	1,600	37,200	699,800
事務用品費	38,400	29,200	12,100	1,000	80,700	1,400	33,000	115,100
修繕費	95,000	0	2,400	0	97,400	115,100	0	212,500
新聞図書費	15,800	9,200	7,000	0	32,000	800	19,200	52,000
研修費	28,800	0	6,600	0	35,400	0	0	35,400
印刷製本費	50,000	65,700	70,000	0	185,700	1,900	42,000	229,600
燃料代	3,900	0	5,300	0	9,200	0	0	9,200
水道光熱費	810,000	35,800	27,600	0	873,400	3,300	75,000	951,700
支払地代家賃	119,000	201,700	164,300	0	485,000	18,400	421,700	925,100
リース料	36,000	60,900	47,000	1,900	145,800	5,500	127,200	278,500
保険料	138,200	18,500	47,500	0	204,200	1,500	33,800	239,500
諸会費	17,400	1,600	1,200	0	20,200	200	3,300	23,700
諸謝金	61,700	28,000	283,200	0	372,900	600	13,100	386,600
支払手数料	1,600	2,000	1,900	0	5,500	200	3,900	9,600
委託費	2,838,500	320,800	487,800	0	3,647,100	0	0	3,647,100
租税公課	200	300	6,200	0	6,700	100	500	7,300
雑費	41,100	73,300	165,100	8,600	288,100	1,400	31,800	321,300
その他経費計	4,875,300	1,073,200	1,734,500	248,400	7,931,400	157,900	968,600	9,057,900
経常費用計	14,313,900	1,949,800	2,412,600	248,400	18,924,700	237,400	2,802,200	21,964,300
法人税等								72,200
当期経常増減額	150,000	-1,195,300	1,549,700	251,600	756,000	449,600	-1,152,200	19,200

第3号議案 2022年度理事・監事選任(案)

役員立候補者名(あいうえお順)

理事	1	柏尾 珠紀	6	眞田 善之	11	中 明子
	2	金崎 いよ子	7	鹿田 良男	12	古川 道夫
	3	加村 賀勇	8	鈴木 嘉恵	13	八尋 由佳
	4	河野 芳明	9	田中 仁一郎	14	
	5	笹江 晃弘	10	寺田守	15	

監事	佐藤 育子	芝本 伊三男
----	-------	--------

資料 1

運営委員紹介

守山青年会議所	酒井 洋輔
守山学区	林 元三
吉身学区	下田 義春
小津学区	寺田 明
河西学区	富田 一男
速野学区	村山 勇人

顧問	北田 俊夫
----	-------

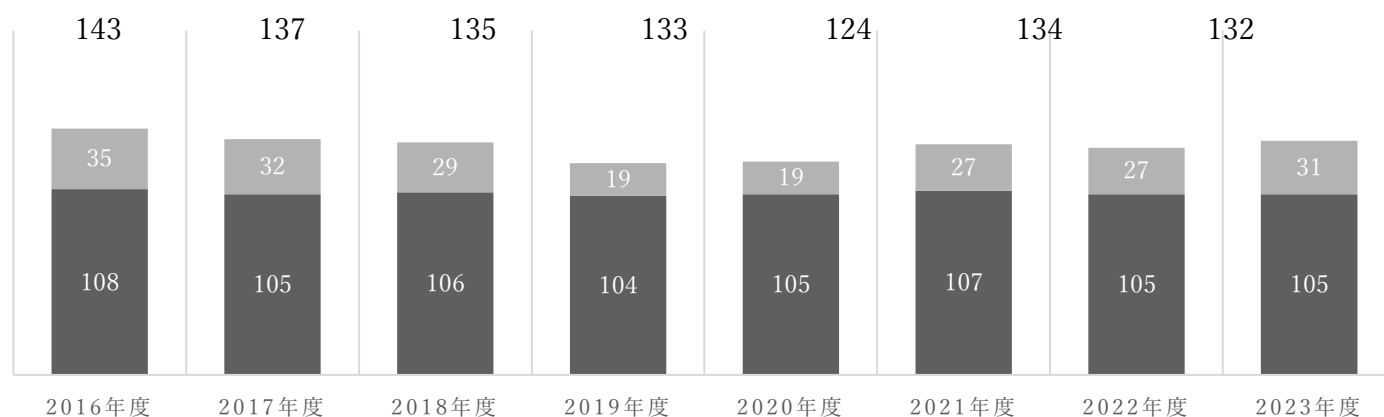
会員の推移

■ 個人 ■ 自治会 ■ 団体・企業 ■ 賛助会員

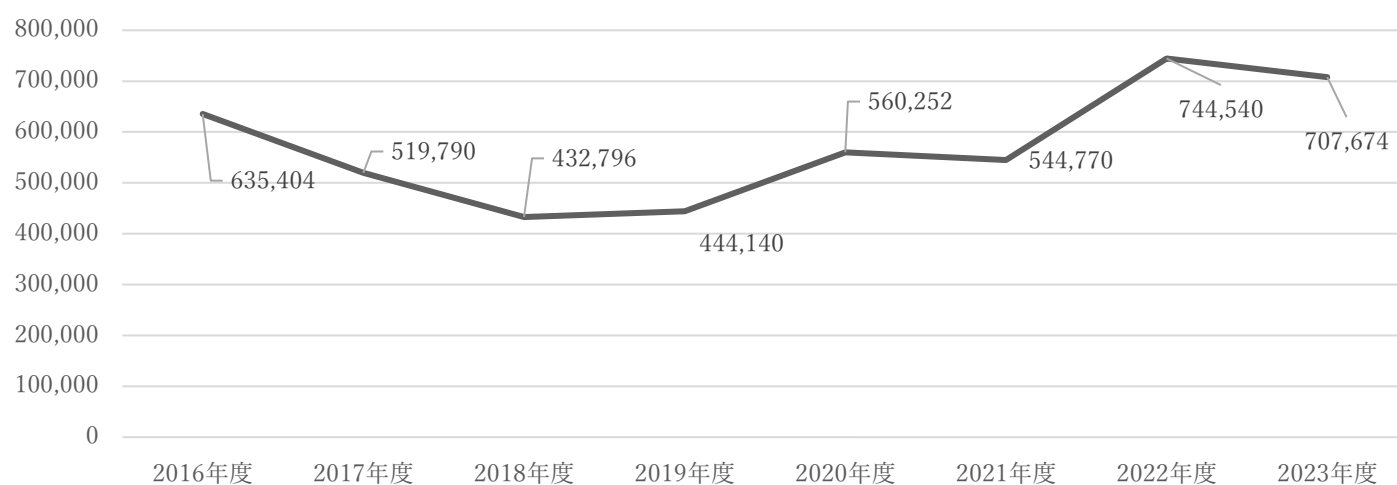
2023年度	172	59	19	105	355
2022年度	184	59	19	105	367
2021年度	184	59	17	107	367
2020年度	216	59	19	105	399
2019年度	225	60	18	104	407
2018年度	241	58	19	106	424
2017年度	244	57	19	105	425
2016年度	244	59	20	108	431

ほたるサポーターの推移（単位:人）

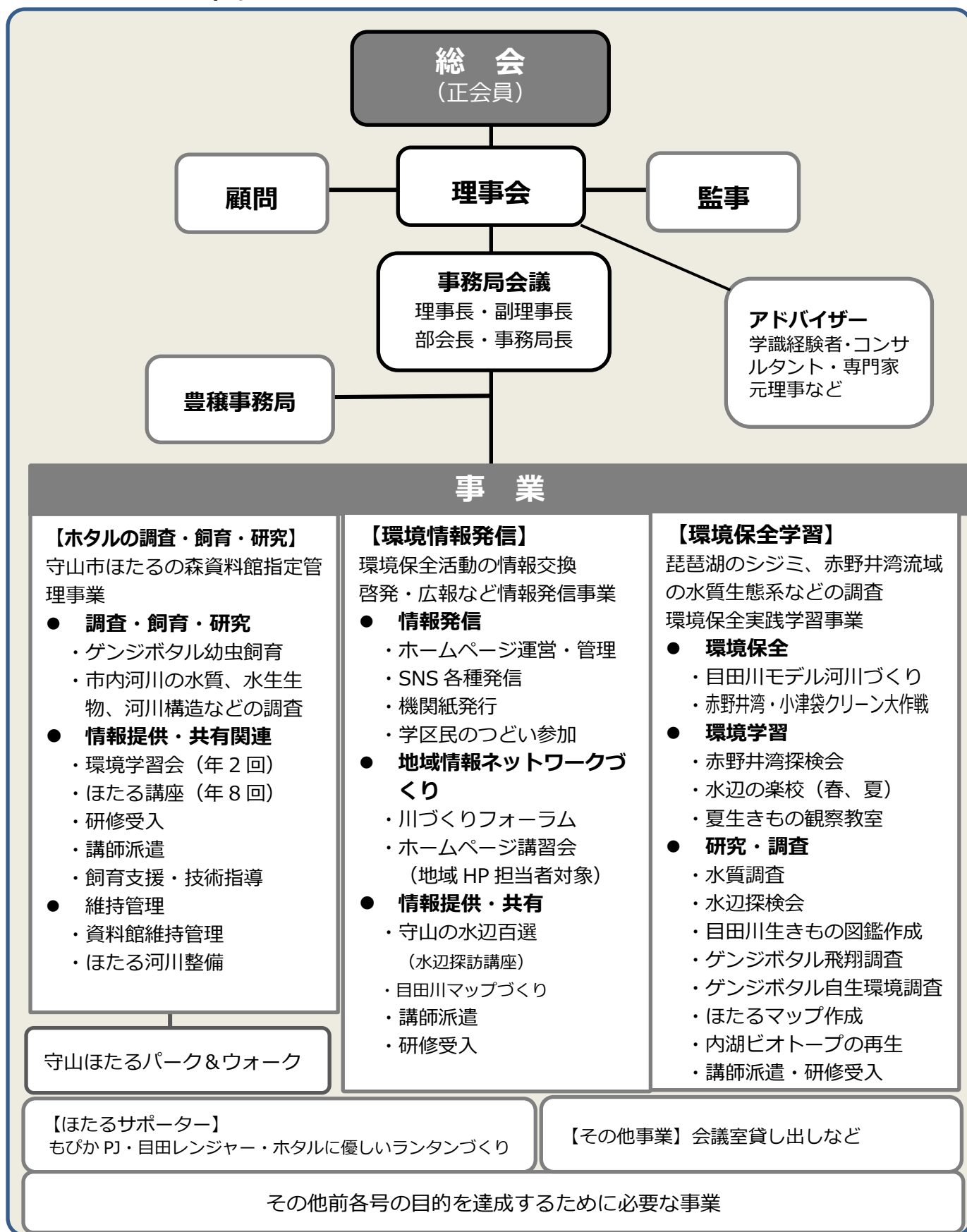
■ 賛助会員 ■ 寄付者



寄附金額の推移（単位：円）



びわこ豊穣の郷組織図



賛助会員、寄付者（ほたるサポーター）・豊かな市民活動のまち応援事業（ふるさと納税）



理念

豊かな水辺を
守り・創る
社会を目指す

使命

ホタルが飛び交うふるさとの再生
次世代へ豊かな水辺空間を継承

私たちが大切にしたいもの

水

遊ぶ、守る、考える、活かす

中期目標

地域との連携

仲間づくり・次世代育成・ネットワーク化（地域内外・専門家・他団体）

思い

自分が楽しむ・仲間と楽しむ・世代を越えて楽しむ

活動

ホタル飼育研究・赤野井湾探検会・水辺の楽校・目田川モデル河川・水生生物調査
守山の水辺百選・川づくりフォーラム・広報づくり・クリーン大作戦・オオバナミズキンバイ除去



理念を達成するための組織

理事

人事プロジェクト

運営・企画プロジェクト

人材育成プロジェクト